

事務事業名	雲南市地域農業サポート支援事業		所属部	農林振興部	所属課	農業畜産課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	担い手支援G	課長名 細木 浩之
	施策名	〈34〉農業の振興		担当者名	渡部 裕一郎	電話番号:0854-40-1051 (内線) 2415
	目的対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。		
	基本事業	〈098〉担い手の育成		予算科目	0:130:0:1 0:52:58:6	大事業名 中事業名
目的対象	農家・市民	意図	農業の担い手になる。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市内に住所を有する現に農業を営む農業者	地域農業の維持に必要な機械、施設等の整備に要する費用の一部を補助することにより、地域農業の継続的な発展に寄与する
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( R4 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )	市内に住所を有する現に農業を営む農業者であって、3人以上で組織された農業者グループとし、引き続き5年以上地域において農業を営むことが見込まれる者が行う機械等の整備に係る経費に対して助成する。 補助率: 事業費の1/2(上限35万円)
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
令和4年度は24件(グループ)が活用された。引き続き機械導入・更新の補助を行い、持続性の高い農業を推進する。	令和4年度からの新事業。高齢化の進展により地域内で集落営農組織等組織化が困難な農業者にも引き続き集落を維持してもらうため、地域農業の維持に必要な機械、施設等の整備に要する費用の一部を補助することにより、地域農業の継続的な発展に寄与する。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 農業所得総額	億円	▲6.3	▲7.2	▲6.8	▲6.8
イ JALまね雲南地区本部農畜産物販売額(雲南市分)	億円	20.0	17.8	16.1	16.1
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)	② コストの推移	単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
			■ R4年度実績 ・補助金交付者数: 24件(グループ) ・補助金交付額: 4,244千円 (補助対象事業費 9,999千円)	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円	
事業費計		千円	0	0	4,244	2,600

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	集落営農組織等組織化が困難な農業者への支援を通じて地域農業の維持発展に繋がった。
② 事業実施するうえでの課題	申請の殆どが農地維持管理を目的とした自走式草刈り機の購入であり、営農継続に向けた支援を検討する。
③ 課題解決に向けた改革改善等	農地維持管理型と営農維持型に分け、補助上限を設定し、多くの方に利用してもらう。